

能力が複数ある場合、1回の行動で1つしか選べません。



コマンド

勤務時間でも発言できる

【能力】

- ① (1日に1回のみ) 指定した1人のプレイヤーに残業を指示する
- ② フォレンジックエンジニア、リサーチャーと同等の能力を使用できる



残業ターンまで行動できる

【能力】

自身のいる部署のカード1枚を指名して封じ込めを行うことができる。そのカードはゲームから取り除かれる



【能力】

- ① 自身のいる部署と対策室の間の通信量およびその向きを知ることができる
- ② 自身のいる部署にあるイベントカードかどこにあるか知ることができる



【能力】

自身のいる部署のカード1枚を確認することができる。

・ゲームのモくマき

3日間の限られた時間で、ボード上の10枚の裏向きの端末カードの中から遠隔操作マルウェアを2枚見つけたし、「封じ込め」することで無力化すること

・ゲームのながれ



相談(3分)

- ・能力紹介
- ・どこいく?
- ・誰がいく?

行動(各時間に以下から1つ選んで実行)

- ・何もしない
- ・隣の部屋に移動する
- ・能力を1つ選択して使用する

勝利

遠隔操作マルウェアを2枚封じ込める

敗北

- ・勝利条件に満たない
- ・マルウェアでないカードを封じ込める

・おんまっカードとゲームボード

マルウェアに感染した端末やマイナス効果を持つイベントカードからは不審な通信が発生しています。不審な通信は基本、対策室を通過して外部へと通信を行います。しかし、遠隔操作マルウェアは対策室を経由して他の端末カードに通信を行います。



スパイウェア
不審な通信量 2

・IN/OUT

この場合、役員室は
INの通信量 1
OUTの通信量 2

部屋の不審な通信量は
合計の 3 となる



遠隔操作マルウェア

- ・不審な通信量 1
- ・対策室を経由し他の端末カードへ通信を行う

イベントカード

能力でカードを確認した時点で効果が発動する。

・ゲームのルール

- ・会話できるのは会議時間中のみ
- ・同じ部署にいれば、メモを交換できる
- ・3日間に一度だけ緊急会議を開ける (3分間の自由に会話可能な時間)

おんまっカード (マルウェア)



遠隔操作

マルウェア

- ・不審な通信量 1
- ・対策室を経由し他の端末カードへ通信する (2枚)



スパイウェア

不審な通信量 2 (1枚)



ランサムウェア

不審な通信量 1 (1枚)

おんまっカード



正常な端末

不審な通信量 0 (2枚)

イベントカード

相談に乗ってほしい (1枚)

- ・不審な通信量 1
- ・プレイヤーは、その場で2回の追加行動ができる

製品設定のお願い (1枚)

- ・不審な通信量 1
- ・ゲームクリアまでに、リサーチャーがコマンドがこのカードのある部署に行くことができなければ、ゲームに敗北する

差し入れ (2枚)

- ・不審な通信量 0
- ・プレイヤーは、その場で2回追加行動できる

